



国際ロータリー第2790地区  
The Rotary Club of Yachimata

## 八街ロータリークラブ週報

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/yachimataarc/>

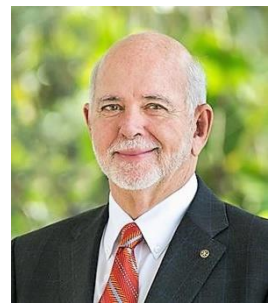
例会場 八街商工会議所 3階 大ホール

毎週水曜日 12:30～13:30

電話 043 - 443 - 3021

FAX 043 - 443 - 7221

創立 1966年(昭和41年)5月22日



2018-19年度  
国際ロータリー会長  
バリー・ラシン  
East Nassau RC(バハマ)

会長 山本 和男 ・ 会長エレクト 増田 繁 ・ 副会長 木村 利晴 ・ 幹事 増田 繁

第53巻 第26号

通巻 第2552号

2019. 6. 12発行

第2551回 2019年6月5日例会報告

### 【出席報告】

SAA 伊藤 武雄

	出席計 算会員 数	出席	欠席	出席 率%	MU	修正 出席率%
例会						
6/ 5	30	22	8	73.33		
5/11	29	20	9	68.97	1	72.41

会員総数 30名

( 名誉会員 4名 ・ 出席免除会員 5名 )

通算出席率 83.56%

5/11メークアップ1名・小澤会員(理事会)

◇奥様誕生日・萬来 謙一会員

◇ガバナー月信6月号に私の拙文が  
載りました。 高橋 宏一会員

◇24日無事受勲と新天皇陛下に拝謁、  
お言葉をいただいて参りました。  
荒木 由光会員

### 【会長挨拶】

会長 山本和男



点 鐘 会長 山本 和男

斉 唱 君 が 代

ソ ン グ 四つのテスト

### 【ニコニコボックス】



◇本人誕生日・鈴木 慶夫会員

こんにちは。早速ですがガバナー月信6月号  
がお手元にあると思います。10ページに「橋岡  
ガバナーが選ぶ今月のロータリアン」として高  
橋会員の原稿が掲載されております。また荒木  
会員が叙勲されて皇居にて天皇陛下のお言葉を  
頂きました、とのこと。お二人にはこの後  
お話を頂きたいと思っております。

6月になり、まもなく梅雨入り宣言されるか  
と思います。この時期は体調を崩しやすい時期  
でもあります。くれぐれも体調管理に気をつけ  
て下さい。又異常気象によりゲリラ豪雨等に

よる甚大な被害が毎年起きていますが、今年は何事もなく梅雨明けして欲しいものです。

今日は地区より『年次基金寄付のお願い、関東10地区中最下位脱出に向けて』ということでメールがきていましたので紹介したいと思います。先月皆様のご協力によりまして無事寄付0クラブゼロが達成されました。誠にありがとうございます。しかしながら一人当たりの年次基金寄付額をみますと現在121.82ドルです。目標150ドル、昨年実績137.12ドルに比べ、それぞれ81.2%と88.8%の達成率となっております。

当地区の一人当たりの年次基金寄付額は2012年から2017年の過去5年間、関東エリア10地区中最下位。昨年は念願の最下位を脱出し9位となりましたが、このままですと本年また最下位に転落することになります。最新のデータである財団室ニュース5月号によりますと関東エリア10地区中9位。最下位との一人当たりの年次基金寄付の差額はわずか11.73ドルです。

今年度、橋岡ガバナーが掲げられた地区の寄付額の目標は、年次基金寄付は150ドル、ポリオプラス30ドルです。目標達成に向けて1ドルでも多くの寄付をお願い致します。関東10地区中最下位は、脱出したいということです。

八街クラブに於いてはガバナーの要望にはこたえられてはいませんが、クラブの目標は100%以上の目標達成できておりますのでよろしいのではと思います。財団の150ドルプラス30ドルの根拠は以上のようなことからなんです。昔の財団はみんなで100ドルと言っていたのですが、同じ寄付をしても米山については特に何も言ってこないことですし、財団については寄付の順番をつけたりして異常ではないかと思います。皆さんはどのように思われますか。

## 【理事会報告】 増田 繁幹事

### 《報告事項》

1. 会計報告
2. 石川ガバナー補佐訪問 6月12日（水）
3. 夜間例会 6月19日（水）について  
割烹やまもと 18：00点鐘 会費5,000円



4. 事務局会議 6月20日 成田ホテル  
松原さん出席
5. ガバナー月信6月号に橋岡ガバナーが選ぶ  
今月のロータリアンに高橋会員のお話が掲載されております。是非お読みください。

### 《審議事項》

1. 委員会引き継ぎについて  
6月26日各委員会次期委員長に引き継ぎ
2. 諸岡ガバナー公式訪問  
11月20日（水）ラディソンホテル  
八街RC、富里RC合同開催
3. 次年度活動方針について（増田エレクト）  
\*次年度ロータリー財団・米山財団への  
寄付目標金額 各30万円に決定  
\*会員増強：3名

## 【幹事報告】 幹事 増田 繁

◎受贈週報 ・成田コスモポリタンRC

## 【叙勲報告】 荒木 由光会員

ただ今ニコニコボックスの報告どおり24日に令和元年春の叙勲があり私の所属する国土交通省関係の伝達式があり、式の終了後軽い昼食の後、坂下門より入りまして宮中晩餐会や外国の要人のテレビ等で映される奉安殿において令和新天皇陛下に拝謁し御礼の御言葉をいただきました。感激と同時に大変暑いな一という印象がありました。私たちが事業としております霊柩運送事業と申しますのは人が亡くなりますと一般小型特殊貨物となりトラック協会所属となります。今月の11日から全国大会が京都で開かれますが法人化しましてから45年になる訳ですが



最初は地味な仕事でありましたが20数年前の阪神淡路大震災を始めとしましてJALの御巢鷹山墜落事故、潜水艦などのお海難事故、北海道のサロマ湖の竜巻事故、東日本大震災、広島のと砂災害御岳山の爆発による55人の方のご遺体搬送業務等、72時間経ちますと国土交通省からの指令により全国から協会員が参集し犠牲になられた方の尊厳を守りながらの作業に入ることをして参りました。現在でも毎年災害時の為の訓練を行っております。自衛隊や災害時の関係車両と同じ様に緊急車両のマルテキマークを頂いて高速道路の無料燃料の優先しての処置をできるようになっております。災害はない方がよいのですがもしもの時は出動して作業に入る覚悟でおりますのでロータリーの皆様にもこれからよろしく御支援ご教示の程よろしくお願い致します。尚、21日のプレス発表の際には、いの一番最初に電話で御祝いの言葉を頂いた方は高橋会員でございました。心より御礼申し上げます。

御清聴誠に有難うございました。

## 【クラブ協議会】 司会 増田 繁幹事

### ＜親睦・プログラム委員会＞ 委員長代理 西村 頼子



一年間、親睦・プログラム委員として例会を企画してまいりました。年間を通して誕生月卓話として皆さまにお話しいただき、また川崎

会員の法宣寺、大野会員の八街神社での移動例会と全5回の夜間親睦例会を実施いたしました。5月の大山詣での親睦旅行では皆さまにはたくさんの方を歩かせていただきご負担をお掛けしました。一方外部卓話が少なくクラブ外との交流に乏しかったことを反省しております。

皆さまに多大なご協力とご理解をいただきながら一年間どうにか努めてくれましたこと、心より感謝申し上げます。（文：竹村委員長）

## ＜会員増強・退会防止委員会＞

委員長 伊藤 嘉一



本年度は当委員会としてはあまり良くない年度になりました。大変大きな役割で活躍をして頂いておりました会員が、それぞれの理由で退会を余儀なくされました。誠に残念なことでありましたが、その補充が出来なかったことも確かでありました。次年度の目標の女性会員・若い職業人の勧誘ができなかったのであります。

委員会の非力を感じました。何れのクラブの御意見を聞きましても増強が困難なことが判ります。次年度は他の団体での勧誘で少し成功を見たことを思い出して新しい視点に立って10%増強を目指します。本年は誠に残念でありました。

## ＜広報・公共イメージ向上委員会＞

委員長 高橋 宏一

広報・公共イメージ向上委員会は私と川崎会員、鈴木会員の3人で務めました。

当委員会の目的は

- ① 一般市民へロータリーとはどのような活動をしているかを伝えること。
- ② 地区内外のクラブや会員へ様々な情報の伝達。





③ロータリーのイメージブランドを作り上げていくこと。

④公共イメージと認知度の向上を図る。

以上の4項目に沿った活動を常に心がけて活動してきました。

まず毎週の例会の報告として週報の作成です。週報は会員に例会の内容を伝え、クラブの記録として保存に努めています。作成は事務局の松原さんに委ねておりますが、例会での委員会報告や卓話の原稿の収集、そして写真撮影を行い、会員の皆さんからいただいた原稿、例会や行事等で撮影した写真によって、事務局で作成した週報を、毎週委員会が校正を行っています。校正が終わると、週報は八街RCのHPにアップロードし、例会の翌週には、会員に配布され、HPではどこでも、どなたでも見るができますので、八街クラブの他の資料と共にご覧になって下さい。

またクラブのFacebookで例会の様子を公開しております。Facebookはそのまま「ロータリークラブメンバー・ロータリアンの情報交換」、「FBロータリアン交流会」の二つのグループにシェアしております。最近はFacebookの「リーチ数や“いいね”」の数が徐々に増えてまいりました。先だつての大山詣での家族会のFBのリーチ数は1300人を超えました。Facebookは今や広報には欠くことのできないSNS媒体になっております。Facebookは第10グループでは、印西クラブ、富里クラブ、そして八街の3クラブが立ち上げておりますが、写真の説明まできちんと行っているのは八街クラブのFacebookだけです。

本年度は「八街ふれあい夏まつり」や「八街市産業まつり」においても、ロータリーの活動を一般市民に広く知ってもらうために、広報に役立つ資料も一部展示しました。

最後に会員の皆様には例会での卓話、委員会報告等を行った場合は原稿の提出にご協力をいただきありがとうございました。

次年度も私が委員長を務めることになりました。今後はガバナー月信を利用してクラブの奉仕活動などを投稿して、八街クラブの広報に役立てたいと考えております。

## <職業奉仕委員会>

委員長 荒木 由光



2年間に渡り、役についておりましたがその際町外の色々な方々にクラブの例会に出席され卓話をと、お願いしましたのですがなかなか実現することがかなわなかった事が残念でなりません。来期になられる林氏は素晴らしい企画成果を上げることと期待しております。来期私は国際奉仕委員会の委員長になりますがハワイや台湾での国際大会に参加すること予定しておりますし、また私の古くからの友人である小谷みどり氏の最後のライフワークであるカンボジアでの学校建設について協力してまいるつもりです。皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願いして報告と致します。御清聴誠に有難うございました。

## 【ガバナー月信記事補足】

高橋 宏一 会員

今回ガバナー月信6月号に私の『越部平八郎 パストガバナーの思い出』というタイトルで、私の拙文が載りました。この原稿依頼は、昨年12月半ばにガバナー事務所から、「この企画はガバナーが日ごろのロータリー活動や公式訪問で回った中で、特に輝いている方を選んで月信にてご紹介するものです。高橋様の輝いている秘訣（趣味や特技、自慢できること）や、ロータリークラブを通じて得たものなどを＜インスピレーション＞の赴くままにご寄稿いただければ幸いです。」という寄稿の依頼をいただき、一時は辞退を申し出ようと思ったのですが、山本会長からもこんな名誉なことはないし、八街クラブのためにも是非投稿してほしいという事でしたので、正月3が日に作成して、正月明けにガバナー事務所へ送りました。

今回掲載されたほかに、越部平八郎さんとの思い出に関しては、書きたいことが山ほどあり、

また個人的な内容が多いと思いますが、ガバナ一月信では書けなかったことを文書にまとめてみました。越部さんは、海外に出ると”Heisan”というニックネームで呼ばれています。今回掲載された記事は、橋岡ガバナーからの要請でもあるし、まず冒頭にガバナーにお礼の意味を含んでガバナーにお褒めの言葉を入れました。越部さんが本当に能や謡（うたい）をやっていた証拠を示すために、越部さんのご子息の圓（まどか）氏に資料を依頼したところ、平八郎さんが使用していた能の教本の写真を送ってくれました。それをガバナー事務所に送りまして今回の写真に使わせてもらいました。

越部さんの会社は終戦まで帝国種苗殖産（株）と称し、豊島区にあり、日本最大の種子問屋でした。私の所では明治時代から商売でお付き合いがあり、株主でもありました。戦後田中角栄さんが住んでいたいわゆる「目白御殿」は越部さんの生家でした。戦時中から終戦の混乱、種子の配給制度への移行などに伴い、帝国種苗殖産は倒産の危機に瀕し、「目白御殿」を手放さざるを得なくなり、それがGHQに接収され、後に田中角栄さんが手に入れたようです。そのことについて、越部さんは返す返す残念がっていたことを今でも覚えています。越部さんは学習院大学を卒業して職業軍人になるつもりだったようですが、終戦を迎え種苗業を継がなければならなくなり、東京農大へ再入学し、農業について学んだようです。

越部さんは30歳の時から3年間、種なし西瓜の研究を目的に、アメリカ・カリフォルニアで過ごしました。そのようなことで英語は達者として、その上独学でフランス語、ドイツ語、オランダ語、中国語、朝鮮語を学び、語学には事欠きませんでした。ですから私が一緒にアメリカに行った時も、旅行社からひとりの添乗員が同行したのですが、現地での説明と通訳は農業や種苗関係の専門用語が多かったこともあり、越部さんがほとんど通訳は行っていました。昭和44年のアメリカ旅行では、同行した得意先の中にRtn. が3人ほどいまして、越部さんもRtn. でしたのでオレゴン州やカリフォルニアの“ど田舎”のクラブでメイキャップもされました。

また越部さんは若い後継者を育てることに熱心でした。我々の業界の後継者の会（千葉県種苗研究会）を昭和40年に設立し、初代会長を務めました。その数年後、全国組織として全国種苗人懇談会（JYSCO：ジスコ）を立上げ、50年以上たつ現在も二つの会は隆盛を誇っています。

現在檜木会員の会社が扱っている商品が、全国展開するきっかけになったのも越部さんの会社で取り上げたのが始まりです。檜木会員にも越部さんとの様々な思い出深い関係がある筈です。多分檜木さんの初めての海外旅行は、今から40年前の昭和54年の越部さんの会社である「みかど育種農場」のカリフォルニアとラスベガスへの旅行ではなかったでしょうか。その時も私も同行しましたが、非常に楽しい旅行でした。

ロータリーにおいてはGSE（研究グループ交換）というプロジェクトがありますが、当2790地区では過去3回実施しておりますが、いずれも越部さんが関与しております。最初は越部さんがチームリーダーでスコットランドと、2度目が樋渡さんがチームリーダーで、3度目は千葉南RCの金親さんがチームリーダーで、いずれもウィスコンシン州と交換されています。越部さんがお亡くなりになってから、ウィスコンシン州からボブ・ベンディクセンさんが来日されたときには、弔問にお伺いしたいという事で、樋渡会員と一緒に幕張本郷のご自宅にご案内したこともありました。

また2001年にAPSA（アジア太平洋種子協会）幕張大会の総会では、秋篠宮様ご夫妻のご臨席を仰いだのですが、その時のエイド役を務められたのも越部さんでした。

また越部さんは非常に多趣味の方で、いくつものロータリーソングも作詞しています。先ほどのタネ屋の二世の会「千葉県種苗研究会の歌」も作っています。篆刻では、越部さんと同じ千葉南RCに在籍していた増田会員のお兄さんである大野良亮さんを師匠に仰ぎ、越部さんは弟子としてお付き合いをされていました。私は越部さんがご自分で彫られた印をいただき、今でも大事に使っております。

私事になりますが、私の息子の結婚にあたり、仲人を要請したところ、もうこれからは若い者たちの付き合いの方が大事だという事で、辞退され、その代わりにご子息の圓氏に務めさせるという事になりました。丁度幕張のホテルザ マンハッタンの中で花の仕事を越部さんの奥さんが社長の会社がやっていますので、結婚式は同ホテルで挙げました。

越部さんとのお付き合いはまだまだたくさんあるのですが、紙面の都合で割愛させていただきます。



# 2019-20年度 八街ロータリークラブ 役員・理事・委員会構成表

第2790地区ガバナー 諸岡 靖彦（成田RC）

第10グループガバナー補佐 寒郡 茂樹（富里RC）

第2790地区幹事団 幹事 平野 雅敏

地区米山記念奨学会 副委員長 生形 健一

役員理事構成表

役 職 名	氏 名
会 長	増 田 繁
会長エレクト	木 村 利 晴
副 会 長	笹 川 英 一
幹 事	笹 川 英 一
会 計	泉 水 宏 之
会 場 監 督 SAA	小 澤 孝 延

理事会構成表

役 員 氏 名		
増 田 繁	笹 川 英 一	木 村 利 晴
小 川 嘉 一	泉 水 宏 之	山 本 和 男
伊 藤 嘉 一	林 政 男	竹 村 信 彦
荒 木 由 光	小 久 保 和 子	小 澤 孝 延

副 幹 事	竹 村 信 彦			
会 場 監 督	伊藤武雄(副SAA)	鎌 形 芳 法	泉 水 宏 之	

委員会構成表

委 員 会	委 員 長	委 員		
管 理 運 営	笹 川 英 一	増 田 繁		
親睦・プログラム	川 崎 堯 信	関 由 美 子	幸 克 己	会 嶋 誠 治
長期計画・内規	増 田 繁	笹 川 英 一	山 本 和 男	高 橋 宏 一
指 名	木 村 利 晴	増 田 繁	山 本 和 男	笹 川 英 一
会 員 増 強	伊 藤 嘉 一	萬 来 謙 一	大 野 眞 里	
広報・公共イメージ向上	高 橋 宏 一	西 村 頼 子		
職 業 奉 仕	林 政 男	大 畑 喜 信		
社 会 奉 仕	竹 村 信 彦	木 村 利 晴	鈴 木 慶 夫	
国 際 奉 仕	荒 木 由 光	福 田 守		
青 少 年 奉 仕	小 久 保 和 子	槍 木 勝 典		
ロータリー財団	山 本 和 男	西 村 清		
米山記念奨学会	生 形 健 一	平 野 雅 敏		
監 査	小 川 嘉 一	樋 渡 琢 也		
名 誉 会 員	北 村 新 司	山 本 義 一	石 毛 勝	伊 藤 謙 三

広報・公共イメージ向上委員会 ・高橋 宏一・川崎 堯信・鈴木 慶夫